



郷さくら美術館 特別展
那波多目功一の世界
— 花と生命へのまなざし —

The World of Koichi Nabatame
— A Gaze at Flowers and Life

2024.12.7 sat — 2025.2.24 mon



このたび、郷さくら美術館では特別展「那波多目功一の世界 — 花と生命へのまなざし —」を開催いたします。那波多目功一は1933年茨城県にて、日本画家・那波多目焯星の長男として誕生しました。1950年17歳の時に再興院展に初入選し、翌年には日展でも初入選を果たすなど、早くから日本画壇に実力が認められました。堅山南風が主催する「翠風会」に参加し、松尾敏男に師事しながら制作を続けました。写生に基づいて表現された自然の風景や花々は高く評価され、1990年には日本美術院同人に推挙されました。また、2000年には日本藝術院賞を受賞し、2002年には日本藝術院会員に就任するなど、現代日本画壇を代表する存在として、現在も精力的に制作を行っています。本展は、那波多目功一の約75年にわたる画業を振り返る回顧展となります。学生時代に制作された初期の作品群、西洋絵画からの影響を受けて描かれた作品群、そして現在も続く写生に基づいて制作された国内外の風景や四季の花々を描いた作品群まで、多彩な作品をご紹介します。時の流れや空気さえも繊細に描写された優美な作品をご堪能ください。



那波多目 功一
Koichi Nabatame

- 1933年 茨城県生まれ
- 1950年 再興第35回院展 初入選
- 1951年 第7回日展 初入選
- 1972年 恩師・松尾敏男と出会い、その勧めで堅山南風門下に入る
- 1977年 神奈川県・孝道山本仏殿の仏教画を委嘱された堅山南風のもと、松尾敏男、齋藤満栄らとともに壁画制作に携わる
- 1979年 栃木県・那須神社楼門に、堅山南風監修のもと、父・焯星とともに雲竜図を揮毫
- 1990年 日本美術院同人 推挙
- 1992年 『NHK 趣味百科 短歌』の表紙を制作(〜'94)
- 1999年 再興第84回院展 内閣総理大臣賞
- 2000年 日本藝術院賞
- 2002年 日本藝術院会員 任命
- 2006年 日本美術院理事 就任
- 2008年 旭日中綬章受章
- 2024年 令和6年度文化功労者 顕彰
- 現在 日本藝術院会員、日本美術院同人・代表理事



同時開催：桜百景 vol.38

「桜百景 vol.38」展は、特別展に合わせて那波多目功一による桜の屏風や茨城県・日本美術院に関連した作家による桜の作品十数点を展示いたします。瑞々しい桜花の優美な風情をお楽しみください。

【出品作家】

齋藤満栄、仲 裕行、並木秀俊 他（五十音順）

掲載画像表：《さゞ波》1994年 郷さくら美術館蔵
裏 時計回り：《月輪》1990年 茨城県近代美術館蔵、《寂》1995年 郷さくら美術館蔵
《年年歳歳》2000年 ひたちなか市蔵、《春に憩う》2014年 郷さくら美術館蔵

入館料	一般	大高生	中学生以下無料
	800円	300円	小学生以下は要保護者同伴

【開館時間】 10:00~17:00 (最終入館 16:30)

【休館日】 月曜日(但し1/13・2/24は開館、1/14は振替休館)、年末年始(12月28日~1月3日)

【主催】 郷さくら美術館【後援】 一般社団法人めぐろ観光まちづくり協会



東急東横線・東京メトロ日比谷線中目黒駅徒歩5分

郷さくら美術館
Sato Sakura Museum

T.03-3496-1771 東京都目黒区上目黒1-3-13
TEL.03-3496-1771 FAX.03-3496-1772
https://satosakura.jp

入館料
100円 割引

この部分を切り取ってお持ちください
※本展覧会のみ・他の割引との併用不可
※本券1枚につき1名様割引

次回 2025/3/4(火)~5/11(日) 第12回 郷さくら美術館 桜花賞展